

5年

1 主題名 相手を許す心 [内容項目] B 相互理解、寛容

2 ねらいと教材

(1) ねらい

ミリエル司教がジャン・バルジャンに銀の食器だけでなく銀のしょく台まで与えた理由について話し合うことをとおして、広い心で許し合っていくために大切なことへの考えを深め、広い心で相手を受け止めようとする実践意欲と態度を育てる。

(2) 教材

「銀のしょく台」(教育出版 5年)

3 学習指導過程

展開

児童の学習活動 (主な発問と予想される児童の発言)	
導入 (3分)	1 「広い心」という言葉の表す意味について考える。 「広い心」とは、どのような心のことでしょうか。 ・優しいこと。 ・すぐに怒らないこと。
展開前段 (12分)	2 教材を読んで、話し合う。 (1) あなたがミリエル司教の立場だったら、物を盗んだ相手を許せますか。 ・大切なものを盗むなんて許せない。 ・かわいそうだとは思いますが許せない。
展開後段 (27分)	3 ミリエル司教とジャン・バルジャンの気持ちについて話し合いを行う。 (2) ミリエル司教はどうしてジャンを許そうと考えたのでしょうか。 ・ジャンに幸せになってほしいから。 ・ジャンが貧しい人で助けたいと思ったから。 (3) 銀のしょく台を差し出されたジャン・バルジャンはどのような気持ちになったでしょうか。 ・なぜ怒らないのだろう。 ・こんな優しい人にひどいことをしてしまった。 (4) 広い心で許すことのよさを考えましょう。 ・気持ちよく過ごすことができる。 ・相手が優しい人になるかもしれない。
終末 (3分)	4 学習のまとめをする。